

## 第3期神奈川区地域福祉保健計画素案への意見募集実施結果

第3期神奈川区地域福祉保健計画の策定にあたり、区民の皆様に素案への意見を募集しました。この度、実施結果と計画への反映の考え方をまとめましたので、御報告いたします。

### 1 実施概要

#### (1) 実施期間

平成27年12月21日（月）から平成28年1月25日（月）まで

#### (2) 周知方法

##### ア 素案冊子の配布

区役所（福祉保健課）、区社会福祉協議会、区内地域ケアプラザ（地域包括支援センター）、地域子育て支援拠点等

##### イ 関係団体等への情報提供

自治会町内会、区民生委員児童委員協議会、区保健活動推進員、区社会福祉協議会会員等

##### ウ 区ホームページ、広報よこはま神奈川区版1月号への掲載等

### 2 実施結果

#### (1) 意見総数

総計 30件

#### (2) 提出された意見と区としての考え方（別紙参照）

分類	意見数
計画（素案）にご賛同いただいたもの	5
計画に反映するもの	1
計画の推進の参考とさせていただくもの	15
その他（質問、感想など）	9

#### (3) 項目別意見数

項目	意見数
a 計画全体に関すること	15
b 区計画に関すること	12
c 地区別計画に関すること	1
d 計画の推進に関すること	2

【別 紙】

P.1 2-(3)項目別意見数

「項目」a~d 参照

◆ 提出された意見と区としての考え方

1 計画（素案）にご賛同いただいたもの （5件）

意見の内容		区としての考え方	項目
1	大変良い計画だと思えます。	ご理解いただきありがとうございます。	a
2	計画の中身についての異論はない。	ご理解いただきありがとうございます。	a
3	作成に至るプロセスが大変良かった。	ご理解いただきありがとうございます。	a
4	この度の「神奈川区地域福祉保健計画」の策定に参画した者の1人として、この計画は大変すばらしいものであり、この計画が実行されることは非常に有意義なことだと思います。 但し、この計画が着実に実行されるかどうかは、地域の活動団体の協力と地域の活動団体及び個人の参加協力による事は大きく、いかにしたら、多くの人の協力が得られるかだと思います。	ご理解いただきありがとうございます。 ご期待に添えるよう、取組を推進していきます。	a
5	「推進の柱2」の中で、子どもから青少年まで健やかに育つ地域づくりの取組が良いと思えました。 全体的にわかりやすいです。	ご理解いただきありがとうございます。	b

2 計画に反映するもの （1件）

意見の内容		区としての考え方	項目
1	各地区の事例紹介は、成果が上がった事例だけではハードルが高いので、取組始めたばかりの事例でも良いから、やっていること（活動計画）を見せていけば良いと思う。	ご意見のとおり、各地区が取組を始めるにあたって、参考となるような事例を計画に記載します。	b

3 計画の推進の参考とさせていただくもの （15件）

意見の内容		区としての考え方	項目
1	神奈川区は高齢者が多い地域と子育て世代が多い地域とわかれているので、うまく融合でき、活性化すると良いと思えます。	計画推進の参考とさせていただきます。	a
2	「人と人とのつながりを大切にする」と、おのずから「支えたり支えられたりのお互い様の関係」ができてくるのではと思います。 そのためには、イベントづくりが要るのではと思います。例えば自治会単位での防災活動などがもっと盛んになったら良いのに、と感じています。	計画推進の参考とさせていただきます。	a

意見の内容		区としての考え方	項目
3	<p>私の子どもが通う小学校では、朝の登校の際に、ボランティアの方が子どもたちの安全確保に努めています。一方、子どもたちと日頃関わりのあるお年寄りや体の不自由な方は、災害時において気になるものです。</p> <p>小中学校のPTAと連携し、上手に活用した方が良いと思います。いつも助けられてばかりで、申し訳ないと思っている保護者が、有事の際には逆に助けてあげる立場になると思えば、日常助けてもらうことに対する抵抗感が少なくなると思います。</p> <p>結局、お互い様という意識が大事です。</p>	計画推進の参考とさせていただきます。	a
4	地域での支え合いの体制づくりを考えています。	今後も地域福祉の推進にご協力お願いします。	b
5	やる気、本気で実現を！プラン倒れにならないように、住民こそっての町づくりをしていきたい。	今後も地域福祉の推進にご協力お願いします。	b
6	<p>「ご近所付き合い」による、住民同士の顔が見える付き合いと助け合いが必要であると考えます。</p> <p>住民の高齢化の中で最も重要となるのは、災害時だけでなく、平常時の「住民同士の支えあい」体制であり、行政と地域の共助と協働で対応する必要があると思います。【要約】</p>	区役所各課が連携し、地域とともに地区別計画の取組を進めていくよう努めていきます。	a
7	区、区社協、地域ケアプラザとの連携・役割分担等、縦割りをなくし、重複を排除して欲しい。	「柱4 身近な支え合いの仕組みづくりとそれを推進する体制づくり」に取り組み、区、区社協、地域ケアプラザが、それぞれの役割を果たしながら連携し、横断的に支援できるよう工夫していきます。	b
8	5か年計画の年計及びPDCAはどうか。5か年計画の年度別ステージを作成し、PDCAを回してください。	「6 推進について」のとおり、年度ごとに「年間計画」を立て、計画の進捗を確認していきます。	d
9	各自治会の連動した課題の公開を。	「地区別計画取組発表会（みんながつながるまちのつどい）」を開催し、地域の具体的な取組についての情報交換、発表の場としていきます。	d

意見の内容		区としての考え方	項目
10	ボランティアで協力してくれる人を集める声かけが必要ではないでしょうか。	「柱3 地域を支える人材を支援する仕組みづくり」に取り組んでいきます。	a
11	子どもと高齢者と分けて考えるのではなく、子どもも高齢者も障害を持った人にもやさしく、住みやすい神奈川区であってほしいと考えます。	計画の基本理念である「誰もが住み慣れた地域で、安心して、心豊かに、いきいきと暮らせるまち」となるよう、4つの推進の柱に沿って取り組んでいきます。	a
12	今、大きな社会問題となっている「子どもの貧困」という視点が少し弱いように感じます。全国的なデータだと、6人に1人が「相対的貧困」に相当するといわれていますが、神奈川区はどうか。まず、その現状を知りたい。 対策としては、ボランティアに依頼することになるかもしれませんが、必要ならばボランティアの取組を後押しする仕組みを作ってもらいたい。	横浜市として取り組んでいる「子ども・子育て支援事業計画」の推進の取組と連携して取り組んでいきます。	b
13	「基本目標1-①」についての提案  「災害時要援護者支援事業」では、自治会町内会と協働で、要援護者の支援を行うのですが、介護が必要な方については、町内会だけでは、援護に対して難しい面がある様に思われます。 従って、提案の例として区社協で取り組んでいる「住民支え合いマップ」による「見守り活動」を町内会、区、地域ケアプラザも協働で行って、計画の基本理念に繋がれば良いと思います。 この「住民支え合いマップ」と「要援護者名簿」との関連付けを行うと、災害時だけでなく平常時での住民同士の支え合いが出来るのではないかと思います。【要約】	「基本目標1-② さまざまな人がつながり、お互いに支え合うことができる地域づくりを進めます」の中で、「見守りや支えあいが地域全体に広がる仕組みづくり」に取り組んでいきます。 ご意見は、計画推進の参考とさせていただきます。	b
14	「基本目標3-②」についての提案  地区（町内会）でのちょっとした困りごとの解決するための「地区（町内会）ボランティアセンター」の設立は、大変有効と考えます。そこで、設立するための運営ノウハウやその資金も必要となるため、これらの援助を行政でも検討することをお願いしたい。 【要約】	地域住民による地区ボランティアセンターの立ち上げ及び運営支援について、区と区社協が協働で取り組んでいきます。	b

意見の内容		区としての考え方	項目
15	<p>「基本目標4-②」についての提案</p> <p>現状は、地域全体を把握するための組織化がされてなく、「区役所と連合町内会」、「区社協と地区社協」、「地区ケアプラザ」等の3組織で活動している様にみられます。</p> <p>現状の組織は、縦割りの活動に成りやすく、重複する内容や、地域で必要とする内容を見落とす可能性があると思われます。</p> <p>従って、地域づくりの組織として各地区にある「〇〇地区連合会」、「〇〇地区社会福祉協議会」を統合的な組織に変更して、地域の組織を一本化し、地域の組織の会合等に、区役所、区社協、地区ケアプラザの担当者が参加して、地域のさまざまな懸案や課題について横断的に把握することで、地域福祉保健計画が地域に即した計画となり、成果が得られると考えます。【要約】</p>	<p>第3期神奈川区地域福祉保健計画の推進において、区、区社協、地域ケアプラザが、それぞれの役割を果たしながら連携し、横断的に支援できるよう工夫していきます。</p> <p>ご意見は、計画推進の参考とさせていただきます。</p>	b

#### 4 その他（質問、感想など）（9件）

意見の内容		区としての考え方	項目
1	<p>支える人たちの意見や感想が十分に盛り込まれたものになっていることを願います。</p>	<p>策定の過程で支援者や当事者の活動団体等からのヒアリングを行い、計画に反映しています。推進の際にも皆様と協働で取組を進めていきます。</p>	a
2	<p>素案をできる限り読ませていただきました。</p> <p>各事業の取組が進めば良いと思いますが、いろいろな講座・講演を受けても、どこまでいかされているのかと思うことがあります。</p>	<p>今後も地域福祉の推進にご協力お願いします。</p>	a
3	<p>連合自治会、各自治会・町内会、民生委員児童委員、地区社協、老人会等で取組が重複していたり、連携が悪いところがある。</p>	<p>地区別計画の推進の中で、地域の皆様と共に検討していきます。</p>	c
4	<p>昔は、近隣の色々を所謂プライバシーの流失も込みで受入れ、それが社会ルールや常識の範囲内の見守りになっていた。現代は、ルールは崩壊し、プライバシー保護が独り歩きしており、これが、要援護者の保護をかえって難しくしているものと思われる。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただきます。</p>	a

意見の内容		区としての考え方	項目
5	<p>「基本目標3-①」について</p> <p>地域活動の担い手不足がありますが、地域の組織が細分化されているため、担い手の分散することが原因とも考えられることから、地域組織の統合化により、担い手の分散防止を考えることも必要だと思えます。</p>	<p>地区別計画の推進の中で、地域の皆様と共に検討していきます。</p>	b
6	<p>第〇回横浜市〇〇計画、〇〇〇プラン、など、いろいろあるので、区民にもわかりやすくするように整理統合してほしい。</p>	<p>「1 神奈川区地域福祉保健計画について」のとおり、横浜市の地域福祉保健計画の位置づけと各分野別計画との関連について整理しています。</p> <p>また、第3期計画は、区民にとって、よりわかりやすく、取り組みやすい計画となるよう「神奈川区地域福祉活動計画」と一体的に策定しました。</p> <p>今後も計画への理解が進むよう、普及啓発を行っていきます。</p>	a
7	<p>全事項にわたって、多種・多様に多数記載されている語句「地域」がある。この「地域」についての定義を適所に注記して頂きたい。</p>	<p>一般的に「地域」は、地理的な範囲、コミュニティ、共通の一体性をもつエリアなど、様々な意味合いで使用されています。その考え方を踏まえ、計画の中でも「地域」を多様に読み込んでいますので、素案のとおりとさせていただきます。</p>	a
8	<p>柱2「健やかで心豊かに生活できる地域づくり」に関して</p> <p>ひとり親家庭はもちろん、両親が働いている家庭が多い現在、中学校での給食が必要だと考えます。子どもの貧困問題は最重要課題です。</p>	<p>直接、計画に盛り込む内容ではありませんが、地域福祉保健に関連する意見として承り、参考とさせていただくと共に、関連する部署へお伝えします。</p>	b
9	<p>柱2「健やかで心豊かに生活できる地域づくり」に関して</p> <p>賃貸住宅に住む高齢者で、一人暮らしが難しくなってきた場合、サービス付き高齢者専用住宅なども費用が高くて利用しにくいです。また、介護保険でデイサービスやショートステイなども費用がかかって利用できない方がいます。</p>	<p>直接、計画に盛り込む内容ではありませんが、地域福祉保健に関連する意見として承り、参考とさせていただくと共に、関連する部署へお伝えします。</p>	b